



名古屋大学全学同窓会関東支部

天野先生ノーベル物理学賞受賞記念 講演・交流会

2016年1月31日(日) 学士会館

(司会) NHK アナウンサー 山口 勝

14:00～15:30 講演会 (202号室)

「世界を照らす LED」

名古屋大学教授

天野 浩



- ◎ 質疑応答
- ◎ 集合写真撮影 2回

16:00～18:30 交流会 (210号室)

- ◎ 挨拶 全学同窓会副会長・関東支部長 丹羽宇一郎
- ◎ 報告 総長 松尾 清一
- 「NUMIRAI 2020」について
- ◎ 乾杯
- ◎ 交流
- ◎ 紹介
- ◎ 特別出演 名古屋大学男声東京 OB 合唱団有志
- 「Das Lied」、「希望の島」、「今は若き子」、「若き我等」
- ◎ 全員で合唱
- 名古屋大学学生歌 「若き我等」
- ◎ 閉会挨拶 事務局長 片岡 大造

名古屋大学学生歌

若き我等

医学部卒 渡辺 久也 作詞

工学部卒 永見 貞夫 作曲

- 1 尾張野の 豊けき胸に
みどりあり 光あり
涙もて よろこびに うちふるう
若き我等 おお若き我等
- 2 歌ひびく 平和の園に
いのちあり 自由あり
愛ふかく 鐘のごと 呼び交す
友よ我等 おお友よ我等
- 3 たじろがぬ 身体と心
歴史あり 使命あり
誇らかに 今日を生き 伸びゆかん
永久に我等 おお永久に我等



～曲目紹介～

- 「Das Lied」 三浦和夫 訳詞、L. Spohr (1784～1859) 作曲
多くの男声合唱団の愛唱歌として歌われ、団歌としているところもあります。
いざわが歌 天を鳥のごとく翔り行け 歎びに燃ゆる胸
- 「希望の島」 小松玉巖 訳詞、ジョーンズ作曲
日本の男声合唱におけるもっとも古い愛唱歌のひとつ。
はるかへだつ海のあなた 歎びのとこよべ
- 「今は若き子」 スウェーデン民謡 矢口貢 訳詞、Wettering 作曲
大地は微笑み 我にささやくよ わが子なれこそ 今は若き子
- 「若き我等」 学生歌、作曲者の永見貞夫氏は名大男声合唱団員（S29 入団）でした。

～名古屋大学男声東京 OB 合唱団有志紹介～

指揮:佐藤一治 S46(工)

T1:土屋義和 S40(工)、深谷成男 S41(工)、宇野武彦 S41(工)、大竹幸二 S49(工)

T2:齊藤 朗 S35(理)、秋月郁夫 S44(工)、熊崎雅之 S51(農)、小川公夫 S55(理)

B1:寺寄裕一 S31(工)、中島紘一 S38(工)、葉玉真記 S41(工)、山田利明 S41(経)、岡島 建 S60(文)

B2:稲垣研吾 S34(経)、榊原昌三 S40(文)、水谷友二 S41(工)、成田豊蔵 S42(経)、木谷 孝 S43(理)

磯田幸男 S44(農)、新井清隆 S45(工)、山田啓一 S45(工)、神谷貞次 S47(法)